

Q 保健所って
どんなところ

保健所は地域における公衆衛生の専門機関として、医療機関等の関係機関と調整を行い、感染症対策、医事薬事行政、災害時の健康危機管理など、地域の保健・医療行政を担っています。



全国保健所長会は、保健所が相互連携することにより、わが国の公衆衛生の向上に努め、国民の健康の保持・増進を図ることを目的として活動しています。

全国保健所長会長 山中朋子
(青森県弘前保健所)

保健所のAMR対策と全国保健所長会による支援活動

感染症法，医療法に基づく保健所のAMR対策

◎ 平時の感染症対策

- 国民へ
 - － 手洗い，咳エチケット
 - － 抗微生物剤適正使用
- 医療機関へ
 - － 院内感染対策の向上

◎ AMR感染症発生時の対応

- 感染症法に基づく対応
- 医療法（院内感染対策通知）に基づくアウトブレイクの対応

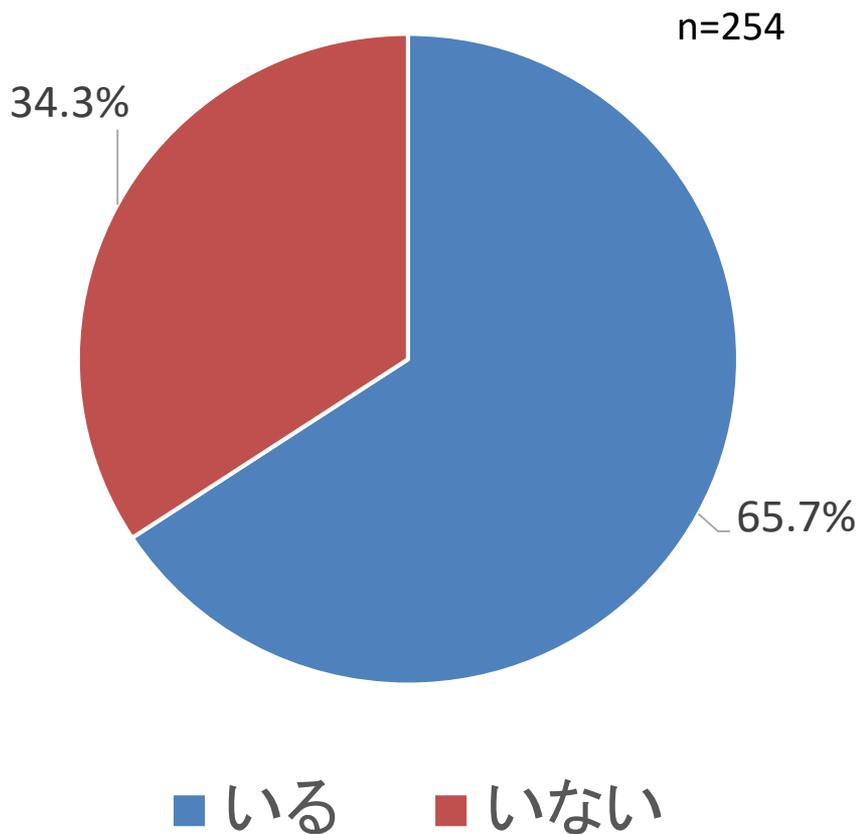
全国保健所長会による保健所のAMR対策支援活動 「薬剤耐性（AMR）対策等推進事業」

課題：医療機関でのAMR対応支援には，専門的な知識や技術が必要であり，保健所だけでの対策には限界がある。

事業班の特徴：メンバーに保健所長だけでなく，感染管理等専門家の参加を得て，共同で保健所のAMR対策支援活動に取り組む。

薬剤耐性菌感染症発生時の保健所の対応を支援

保健所が院内感染に対応する際、相談できる専門家の有無



• アウトブレイク対応支援

アウトブレイク対応を行う保健所から要請があった場合、エリアの感染管理の専門家が出向いて、保健所を支援する。

• 相談受付事業

AMR対策や院内感染対策等についての保健所からの質問を事業班で受け付け、アドバイスをを行う。

全国でも共有すべき相談内容については、保健所での感染対策に役立つQ&A集として作成。

対応支援事業やQ&A集を全国保健所長会HPで周知

保健所の地域感染症対策ネットワーク構築の支援

- ネットワーク構築の手引き書を作成（平成29年度）
 - － 感染管理専門家へのアンケートで、保健所には中小病院支援とネットワーク支援を期待する意見が出された。
 - － 保健所が主体となって中小病院の感染症対策に取り組むためのネットワーク構築の手引き書を作成。
- ネットワークへの保健所の関与の現状を把握し、その取り組み状況をまとめる（平成30年度）



保健所連携推進会議，全国保健所長会で，手引き書やネットワークへの保健所の関与の現状を報告することで，保健所のネットワーク構築の支援を図っている。

全国保健所長会は，保健所のAMR対策の取り組みを支援することで，国民のAMR対策推進に寄与するようにつとめています。